

第2回小楠作業部会議事録

開催日時: 令和8年8月4日 18時～19時30分

開催場所: 小楠コミュニティセンター 集会室

参加者

グループ	1	2	3	4
人数	4名	4名	3名	4名

- あいさつ、アイスブレイク
事務局から、参加のお礼と前回の内容について説明があった。
その後、第1回と同じグループに分かれてアイスブレイクを行った。
- グループワーク①
第1回で出合った「自分たちが住みたい地域」「地域に住む人が住みたい地域」の各アイデアを4つのテーマに分別した。
- グループワーク②
前回のグループからシャッフルをし、4つのテーマの中でさらに同じような内容の意見をまとめ、それぞれにタイトル付けを行った。
- まとめ
- ①つながり、支え合いのあるまち:「地域の見守り」「見守り関係者の育成」「相談しやすい関係性と場所の確保」「外国人との交流イベント」「多様な人々がお互いを理解するための学びの場」「誰もが集まれる環境作り」「子供」「独居高齢者」に対して優しく、健康に過ごせる街づくり の計8つの項目に分類した。
- ②安心・安全のあるまち:「大人と子供が交流できる場」「ゴミのない街」「車椅子利用者が通りやすいバリアフリー化」「外国人との共生に向けたルールの伝達」「悩みを打ち明けられる相談の場の設置」「犯罪の少ない街づくり」「防災意識を高めるための見守り活動」の計7つの項目に分類した。
- ③暮らしを支えるサービスが充実したまち:「自立した買い物が可能な環境」や「複合施設の充実」「医療」と「交通(コミュニティバスやデマンドタクシー等)」の確保、「食事場所」「休憩スペースの設置」「行政手続きの簡素化」「バリアフリー化(ユニバーサルデザイン)」「就労支援の強化」「相談体制の整備」「子育て支援」「多言語対応」そして「障害者」や「高齢者」を対象とした見守りの仕組みづくり の計14項目に分類した。
- ④地域が元気になるまち:「皆で支え合うための仕組みづくり」「障害者」・「高齢者」・「外国人」について理解しやすい環境作り、「見守り活動を含む介護支援」「良好な環境の維持」「地域を家族のように捉える繋がり作り」「集まれる場所、支え合える場所作り」の計8つの項目に分類した。

